

令和4年度登山リーダー夏山研修会開催要項

1 目的

夏山登山に必要な基礎的技術や基本的状況判断力を習得するための研修を行い、チームを率いて安全で確実な登山を実践できるリーダーを養成する。

2 主催

独立行政法人日本スポーツ振興センター

3 後援

スポーツ庁

4 協力

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会

5 期間

令和4年8月21日(日)～8月26日(金)の6日間

6 会場

独立行政法人日本スポーツ振興センター 国立登山研修所 及び 劔岳周辺
〒930-1405 富山県中新川郡立山町芦峯寺ブナ坂6 TEL(076)482-1212 FAX(076)481-1534

7 募集コース・募集人員

(1)応募資格

《共通応募資格》 ※50歳未満の者(令和4年6月1日現在)

登山活動を行うクラブやサークル、団体等に1年以上所属していること。また、一定の体力・経験(※)を有し、所属団体の所属長等(大学長、会長、教育長、学校長等)が推薦する以下の者

ア 大学の登山活動を行うクラブやサークル等で活動しているリーダー、若しくはリーダー候補者

イ 都道府県山岳連盟(協会)等で指導的立場にある者

ウ 高等学校・高等専門学校の山岳部等で指導する教職員等

エ 大学の登山活動を行うクラブやサークル等の指導者(顧問・コーチ)

オ 山岳遭難救助組織の指導的立場にある者

※ 研修会では3泊4日分の装備・食糧等(25kg程度)を背負って劔岳周辺へ入山して各種研修を実施します。下記の項目をクリアできる程度の体力・経験が求められますので、参加申込の際は留意してください。

・5,000m走のタイムが25分以内である

・1時間に軽装(日帰りの一般登山道を想定した装備)で標高差400m以上を登る登高能力がある

・これまでに連続2泊以上のテント泊の経験がある 等

【縦走研修コース】 縦走登山を実施する場合の安全確保技術や危急時対策等を学び、残雪が多く残る夏山の条件下でチームを安全に率いる基礎を総合的に研修します。

《応募資格》共通応募資格のみ

【登はん研修コース】 登はんルート上での安全確保技術を中心に、確保理論、支点構築の基礎や危急時対策等を学び、残雪が多く残る夏山の条件下でチームを安全に率いる基礎を総合的に研修します。

《応募資格》共通応募資格に加え、無積雪期のルートグレード3級以上の登はん経験があり、ピッチグレード4級以上をリードできる者

(2)募集人員

計18名 縦走研修コース14名程度 登はん研修コース4名程度(希望通りのコースにならない場合があります。)

8 研修日程及び内容等

日程	内容	研修場所
8月21日(日)～22日(月)	受付14:00～ 開会式、講義、班別研修・協議	国立登山研修所とその周辺
8月23日(火)～26日(金)	入山～班別研修～下山、閉会式 解散16:00頃	劔沢、劔岳周辺、国立登山研修所

※ 詳細は、国立登山研修所ホームページ(<http://www.jpnsport.go.jp/tozanken>)で確認してください。

9 個人装備

国立登山研修所ホームページにて昨年度の装備表を参考にしてください。参加承認者には後日装備表を送付します。

10 参加申込方法

(1)所属長等(大学長、会長、教育長、学校長等)が以下の書類をそろえて参加希望者を推薦し申込をしてください。

提出書類	備考
(ア)登山リーダー夏山研修会開催について【別紙1】	所属団体の代表者(大学の場合は事務担当部署)が記入してください。
(イ)参加希望者個人票【別紙2】	参加希望者本人が記入してください。
(ウ)登山経歴書【別紙3】	
(エ)健康・体力調査票【別紙4】	
(オ)参加確認書【別紙5】	参加希望者本人が署名、スキャンして、PDFファイルにして下さい。

※申込提出書類の様式は、国立登山研修所ホームページからダウンロードできます。

(2)申込方法 **電子メールにてお申し込みください。**

【宛先】 tozanken@jpnspport.go.jp (必要書類をデータ添付してください)

(3)申込期間 **令和4年6月20日(月)～7月8日(金) 必着** ※承認通知送付は7月中旬を予定。

(4)申込書を受領した際は必ず受取りの返信を行います。

11 参加者の決定

(1)国立登山研修所で参加申込書類をもとに選考の上、参加者を決定します。

(2)参加の可否については、推薦者(所属長等)と参加希望者それぞれにメールで通知します。

(3)参加承認者には日程表、個人装備表と健康診断書(当所指定の様式に限る)、保険申込書、事前課題等の提出物をメールで送付します。※健康診断書の提出に必要な経費は参加者の負担となります。

12 参加費用

項目	金額
(1)国立登山研修所の施設利用費(前泊含む全日程分)	2,000円
(2)国立登山研修所における食費6食分 (内訳:朝食700円×2食、昼食750円×2食、夕食1,300円×2食)	5,500円
(3)入下山に要する交通費(立山駅一室堂間)	4,430円
(4)傷害保険料 ※参加者で選択	4,000円 または5,000円
(5)諸費用(集合写真代)	950円
(6)入山中の食費6食分(朝食×3食・夕食×3食)・燃料等購入費	約5,000円

※ 行動食4日分・入山中の湯茶関係等は参加者で準備。

※ (1)～(6)は受付時に集金します(現金に限る)。なお、金額は変更となる場合があります。

13 参加申込の取り消しについて

参加申込後、何らかの理由によりやむを得ず申込を取り消す場合は、**必ず推薦者(事務担当部署)から国立登山研修所に申込取り消しの理由等を連絡してください。**

※参加希望者本人から直接国立登山研修所への申込取り消しは受け付けません。

14 その他

- ・研修会に際し、報道機関の取材・撮影が入る場合があります。
- ・本研修会において主催者が撮影・録画した静止画・動画を、広報活動、各種報告書等に使用する場合があります。
- ・研修会は班単位での行動になります。班編成は参加者のプロフィールを参考に登山経験や実力、所属等が近い者同士で班を構成するように配慮します。しかし、参加者の状況によっては、この限りではありませんのでご了承ください。
- ・新型コロナウイルス感染対策に関して、別紙6を参照しお申し込みください。